

2019年度 生活クラブ風の村 自主監査報告書

報告事項		内 容	
被監査事業所名		生活クラブ風の村定期巡回ステーション流山	
監査実施日		実施日時：2019年10月28日（月）11:30～13:00	
監査結果		<p><監査人の総評> サポートハウスご利用者の定期巡回サポートご利用から始まっている。外のご利用者が少しずつ増えてきている状況。定期巡回サポート常勤職員が、外部定期巡回ご利用者のケアを行う等、人員配置の工夫がみられた。 スマケア(業務支援システム)へ報告」の記載がなく、まだ記録として十分に使いこなせていないようにみられる。</p>	
		<p><被監査事業所のコメント> スマケア報告記載に関しては、通常と変わった様子があれば記録している。特に変化がない場合は記録していないが、ご利用者の日々の様子を共有するためには1日1回は報告記載することを推進していく。</p>	
監査項目		監査人	被監査事業所 定期巡回ステーション流山
大項目	中項目	【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】
風の村の業務マニュアル K A Z E R U M A N I Y U A R U	①定期訪問、引継ぎについて	必要時、スマケア(業務支援システム)で情報共有し、管理している。	
	②定期訪問、訪問後の記録について	スマケア(業務支援システム)の報告欄への記載がケア内容のみになっている。訪問時の様子など記載したほうが良いと思われる。	通常と変わった様子があれば記録している。特に変わったことがない場合は記録していないが、ご利用者の日々の様子を共有するためには1日1回は報告記載することを推進していく。
	③実績管理、随時コール入電記録確認について	緊急コール内容の記録がされていない。(緊急コールされることが無いとのこと)	
	④利用者宅の鍵の管理	鍵を預かることはない。鍵の共有が必要な場合、ご利用者がキーボックスを用意して下さり、それを利用している。	
	⑤随時対応、緊急コールの確認について	緊急コールされることがない。	
	⑥看護業務、アセスメントについて	看護師によるアセスメントからのアドバイスが、計画書へ記載されていない。	次回更新時から適時記載していく。
	⑦看護業務、モニタリングについて	毎月行われ、ケアマネへの提出も行われている。	

2019年度 生活クラブ風の村 自主監査報告書

監査項目		監査人	被監査事業所 定期巡回ステーション流山
大項目	中項目	【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】
ご利用者アンケート	自分の事ばかり話してこちらの話を聞いてくれない。舌打ちをするので、感じが悪い。	施設長にアンケート内容を伝えた。心当たりの職員があり、施設長が指導している。	個別に職員へ随時注意している。他の職員へは定例会で発信している。
	言葉使いや態度が気になる職員もいる。	施設長にアンケート内容を伝えた。	
	職員の皆さんが忙しそうなので遠慮している。	施設長にアンケート内容を伝えた。	
10の基本ケア	1. 換気を行う	サポートハウスでは、朝の換気を行っている。	外のご利用者も行っている。
	2. 床に足をつけて正しい座位をとる	椅子に移乗し、車椅子では、フットレストを下ろしている。	
	3. できるだけトイレで用を足す	サポートハウス内でのケアは、行っている。	
	4. あたたかい食事をする	サポートハウス内でのケアは、行っている。	
	5. できるだけ普通のお風呂に入る	サポートハウス内でのケアでは、行っている。定期巡回では、時間的に難しい為、入浴のケアはない。	外のご利用者も行っている。
	6. 質の高い認知症ケアを行う	サポートハウス内でのケアは、行っている。	
	7. お出かけを楽しむ	サポートハウスでは、外食ツアーを企画したり、行事で出かけている。	
	8. やりたいことを見つけ、実現できる手助けをする	遊りテーション、体操、イベントなどを行い、提案している。	
	9. 本人・家族が参加してケアプラン作りをする	担当者会議に、ご本人、ご家族にも出席して頂いている。	
	10. ターミナルケアをする	以前にターミナルの方がおり、部屋で看取った方がいる。	
接遇	身だしなみ	定期巡回用ユニフォーム(ポロシャツ)を着用している。	併設のサポートハウスと同じ事務所。
	言葉遣い	アンケートに舌打ちをする、自分のことばかり言う職員いると記述。心当たりのある職員があり施設長が指導している。	
	環境	今回の監査では事務所へ行っておらず、確認出来ていない。	
情報共有(職員間)		事務所カウンターに、連絡用ノートがあり情報の共有をしている。	